

2026年度 宝塚大学 看護学部 一般選抜1期：英語

出題の意図

第1問A

●基本的な文法力を問う設問。適語選択。

- 1 度・結果を表す so ~ that ...を用いた文であることを見抜く。
- 2 属節を導くことのできる接続詞（句）を選ぶ。
- 3 名詞を用いた慣用表現を作る。
- 4 特定の人物について説明している文であることを把握し、〈one of+複数名詞〉を用いた、主語を説明する補語の構成要素を見極める。
- 5 第1・2文で、Kota について肯定的な内容が述べられている点に着目し、流れに矛盾しない選択肢を選ぶ。like の用法についての知識を確認する。
- 6 文構造を把握し、名詞を後ろから修飾することのできる選択肢が正解であることを突き止める。development がどういった意味合いか文脈から推察する必要もある。

第1問B

●基本的な文法力を問う設問。語句整序。

- 7 まず動名詞の目的語を確定させ、比較表現 no less ~ than ...を用いた文にする。
- 8 日本文から I have no idea と文を始め、idea of の後ろに wh 節を続ける。
- 9 条件を表す on the condition that ~を用いた文を完成させる。
- 10 日本文の意味を捉え、使役を表す〈let+O+動詞〉を命令文で用いる。bother の語法も確認する。

第2問

●対話文の空所補充問題。二者間の対話文を通じて、基礎的な語彙力・会話表現の知識に加え、論理的な思考力、状況・背景把握力、代名詞や指示語などが指すもの・指し得るものを推論しながら正解を導く文脈推定・構成力を問う。対話の場面は、2名がレストランで注文する際のタッチスクリーンについて話をしているというもの。

11 タッチスクリーンが気に入ったと述べる Brian に対し、Taka は空所の前後でタッチスクリーンについて否定的な発言をしていることから正解を絞り込む。

12 タッチスクリーンに対し否定的な意見を述べる Taka に対し、Brian は空所の後で肯定的な意見を述べているという流れを押さえる。以降、二者は賛否の立場で話を続けている。

13 メニューを閲覧しやすく、提供しているとは思ってもいなかった料理が見つかるという利点を述べた Brian に対し、Taka が空所の次の発言で、They are designed to make you buy「それら(=タッチスクリーン)は買わせるように作られている」と述べている。空所の直後で Brian が They do?と確認している点も考慮し、流れに合うものを選ぶ。

14 依然として肯定的な立場を取る Brian に対し、Taka は空所の前で look at it と何かを見るよう促している。空所の直後に、That means ...と空所の内容について説明している流れを捉える。次に Brian が、注文終了ボタンを配置すべき位置について反駁している点も考慮する。

15 空所の発言以降では、レストラン店員がタッチスクリーンに代替されるという話に移っていることを押さえる。否定的な立場の Taka が、タッチスクリーンが店員の仕事を奪うというより大きな問題点について指摘するという流れを把握する。

16 Don't be so silly.という発言から、それでもなお Brian は Taka の意見に賛同していないことを見極める。Taka の発言内容に反駁するような発話がふさわしいと判断する。

17 直前にある I hope they know how to program computers.という発言内容を補強する選択肢が入ると推察する。次の Brian が、Taka をなだめる発言をしていることから、Taka は何か極端な否定的意見を述べたはずだと考える。

第3問

●長文読解問題。設問は英問英答で、内容一致または適切な英文を完成させる問題。2018年にハワイで発された誤警報についての英文を通じて、英文読解能力を問う。英文の質問内容を正確に把握し、本文の内容と合うものを選ぶ。本文の内容を把握し、質問文や選択肢における言い換え表現等にも気が付くことのできる語彙力を土台にした、論理的な思考力、文脈把握能力が求められる。

18 午前8時8分に発された警報の趣旨について、本文の内容に合うものを選択する。

19 携帯電話の警報を耳にした直後、大多数の人々がどのような行動を取ったかを正確に読み取る。

20 本文で焦点が当てられている特定の日に、幹線道路が機能停止することとなった原因を答える。

21 第2段落最終文にある“watch the fireworks”が、文脈上どのような意味を表しているかを考える。文字通り「花火」として捉えるのではなく、弾道ミサイルが接近中という情報が錯綜している状況を捉える。

22 HI-EMA という機関について本文で述べられている内容と一致するものを選ぶ。

23 第3段落で述べられている内容を時系列に沿って整理しながら、HI-EMA が午前8時8分よりも以前に何をしたか洗い出す。

24 ハワイ州知事の行動を確認する。the governor of Hawaii というキーワードを中心に、本文中で州知事について言及されている箇所と選択肢の内容を照合する。

25 最終段落から、本文全体を通して説明されている誤報の一件について、一般的な意見がどのようなものであるか読み取る。

第4問

●長文読解問題。適語補充、文整序、日本語または英語の内容一致問題を通じて、英文読解能力を問う。出題トピックは、英文で使用されるエムダッシュ、エヌダッシュ、ハイフンの役割や効果、使用頻度などについてのもの。最終段落では、エムダッシュがAIによって多用されがちだという話へつながる。基礎的な語彙力、論理的な思考力、文脈把握能力に加えて、英文が意味する内容を日本語に正確に置き換えて把握する能力も必要となる。

26 該当箇所がエムダッシュについて説明する文脈に位置していることを念頭に、文意が通るよう並べ替える。文の主語が「エムダッシュの主な用途」であることを見抜き、名詞的用法の to 不定詞を補語の位置に置く。また、該当箇所の直後に形容詞の比較級が続いている点を確認し、不定詞句を〈make+O+形容詞〉の形にすべきと気が付きたい。

27 空所の前後の内容から、文脈に合う副詞（句）を選択する。

28 語句補充問題。空所を含む文の内容を押さえ、前後の文脈を把握することが求められる。第1段落で Not too many people use em dashes と述べられている点が手がかりとなる。空所の直前にある but again もヒントになる。

29 指示語 they が表すものを答える問題。エヌダッシュについて説明された後、下線部の直前の文で話題がハイフンへと移っている点に着目する。

30 日本語での内容一致問題。一致しないものを選択する必要があるため、一つ一つの選択肢を本文と照合し、本文と合致しないものを洗い出す。

31～33 英語での内容一致問題。著者が本文で何を述べているかを把握する。本文の内容のうち、客観的な事柄（ファクト）を述べている箇所と、著者自身の意見（オピニオン）を述べている箇所を読み分ける必要がある。